



令和元年 9月25日
十日町市農林課

豚コレラ対策緊急支援について

豚、イノシシの伝染病である「豚コレラ」が、平成30年9月に国内では26年ぶりに岐阜県で発生し、今年9月には埼玉県でも確認されるなど、豚コレラの感染地域が拡大し続けています。

当市の主要畜産物である豚肉は、安心・安全で高品質なブランド豚「妻有ポーク」として、市内外から高い評価を受けています。

この「妻有ポーク」ブランドが、豚コレラによって多大な影響を受けかねないことから、豚コレラの感染防止を図るため、緊急支援を行います。

1 支援内容

イノシシ等野生動物の養豚農場への侵入を防止する防護柵の設置費に対する補助
国補助対象事業費（上限単価）：防護柵 1 m当たり15,000円（豪雪地帯）
可動柵（出入口） 1 m当たり40,000円

2 補助率

国：50%、市：40%、十日町農業協同組合：10%
※国補助対象事業費を超える部分は農場が自己負担

3 市補助金額

12,260千円（概算）
※予算は12月補正で対応予定であるが、事業自体は今後速やかに実施

4 対象農場

市内5養豚農場
（丸井養豚場、（有）姿農場、平野養豚、（有）澤口養豚場、（有）花田養豚場）
設置予定の柵総延長 5農場合計 約1,900m

5 その他

県は特別豪雪地帯を対象に、国補助対象事業費を超える部分への補助を予定

■お問合せ先
産業観光部農林課 農業企画係
担当：高橋 ☎025-757-3120（直通）